

交野市教委ニュース

第129号（令和2年5月1日発行）

今回紹介するのは、星のまち学園（第三中学校区）の豆知識です。星に関する以外にも、さまざま歴史的なお話が伝わる地域です。では、答えを考えてみてください。



第三中学校



第三中学校は昭和50年4月に創立されました。左の写真は、創立されてまだ間もないころのものです。さて、50年4月の入学式は、体育館ではなく運動場で行われました。理由はなぜでしょうか。

星田小学校



星田小学校は明治5年慈光寺に創立、という長い歴史があります。学校の歴史を感じさせる二宮金次郎像が、今もあります。この二宮金次郎像の後ろに見える武将の像は誰でしょう。四條畷とも関係します。

妙見坂小学校



妙見坂小学校は昭和49年4月に創立されました。今も学校周辺には竹林が広がりますが、左の竹林には、ある人物が敵の追っ手から逃れるためにひそんだ、という言い伝えがあります。その人物は誰でしょう。

旭小学校



旭小学校は昭和52年4月に市内8番目の小学校として創立されました。住所は左にもあるように、星田です。「旭」という名前はどこからきたのでしょうか。

【答え】第三中学校は開校時、体育館が完成していなかったからです。プール、校章、校歌、制服もなかったそうです。星田小学校には、楠木正行（くすのきまさつら）の像があります。正行は四條畷神社の主神として祭られています。明智光秀が本能寺の変で織田信長を討ったと知った徳川家康は、堺から三河に逃れる途中、今の妙見坂小近くの竹やぶにひそんだと伝わっています。星田大池周辺は小学（こあざ）名が旭です。旭は、星田で最も古くに人が住んだと言われます。傍示川に沿って、縄文時代の人々が集落を作り、狩猟採集生活をしていましたようです。